

一般質問

今定例会における一般質問は、9月9日・10日の2日間にわたり行われ、9人の議員が市政全般に対する諸問題について市の所信をいただきました。
内容は広範にわたっておりますので、その要旨を掲載いたします。

(本文は質問者本人の責任をもって要約したものです。)

地方創生について



飯島 一志 議員



質問 地方創生に係わるこれまでの取り組みと評価について伺います。

答弁 4つの基本目標を掲げ、移住・定住の促進や子育て支援の充実など、持続可能な社会の形成に向けた施策に取り組み、近年では本市の人口が社会増傾向にあること、また、ふるさと

納税の寄附額が大幅に増加していることなど、移住・定住施策や市の魅力発信に一定の成果が見られています。一方で、婚姻数の低下や合計特殊出生率がなかなか向上していない点など、子育て支援をはじめとする人口減少対策については、まだまだ充実が必要である

と認識しています。

質問 若者や女性に選ばれるためにどのような「まち」の姿になればよいと考えるか伺います。

答弁 この地域に残りたい、行ってみたいと思ってもらえる「まち」になることが、何よりも大切だと考えています。具体的には、魅力的な学びの場や働く場があること、転入を希望する方々にとって住みやすい環境整備が進められていること、まちづくりの議論の場に若

者や女性がいっしょに参画できる環境が整っていることなどが挙げられます。

質問 プロモーション動画作成の考え方について伺います。

答弁 館林市を舞台にしたショートドラマを制作し、日本全国へ向けて発信したいと考えています。

質問 地方創生に向けた本市が目指すべき姿について伺います。

答弁 「里沼の息づく 次世代へ安心をつなぐ 暮ら

しやすいまち 館林」という言葉に込められています。このビジョンのもと、郷土に誇りを持ち、地域の課題を共有できるような、協働・共創・公民連携によるまちづくりを進めていきます。そして、自然災害や環境問題、人口問題、産業構造の変化など、あらゆる課題に強く、持続可能な「里沼のまち」を目指して、各種施策に取り組んでいきます。

飯島 一志 議員 (6 ページ)

○地方創生について

平井 玲子 議員 (7 ページ)

○予防医療の推進について

9月9日

堀口きく枝 議員 (7 ページ)

○災害級の猛暑における熱中症等への取組について

岩上 博志 議員 (8 ページ)

○学校教育の充実を推進していくための今後の取組について

柴田 信 議員 (8 ページ)

○本市における子どもたちに係る社会課題と多文化共生の取組について

篠木 正明 議員 (9 ページ)

○市営住宅の役割と課題について

岡野 陽子 議員 (9 ページ)

○太陽光発電の現状と問題点・不法投棄の現状と対策について

9月10日

田辺 純子 議員 (10 ページ)

○高齢者介護の現状と課題について

斉藤 貢一 議員 (10 ページ)

○市有財産の取り扱いについて